



文蔵小通信



さいたま市立文蔵小学校

〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29

TEL 863-0721 FAX 836-1583



【文蔵】ホームページ

雨の中の水やり

校長 渡邊 勝利

校庭のけやきが美しく紅葉し、秋の深まりを感じられるようになりました。過ごしやすい季節のなか、順調に教育活動が進んでおります。

10月7日(土)の運動会では、多数の皆様にご来校いただきありがとうございました。当日を迎えるまで、暑さによる練習の中止、インフルエンザによる学級閉鎖等があり、思うような練習ができない時期もありましたが、子どもたちの頑張りには感動するものがありました。特に、友だちを一生懸命応援する姿、負けても相手をたたえる姿は本当に立派でした。まさしく、スローガン「力を出し切り、成長を感じられる運動会」が達成できた素晴らしい運動会になりました。この運動会を通して子どもたちが学んだことを、これからの学校生活に活かせるよう、教育活動を推進してまいります。

さて、10月上旬の朝のできごとです。小雨の降る中、校庭を見回すと、1年生の数人が、朝顔に水をやっていました。「雨だからやらなくても…」と思い、子どもたちに声を掛けてみました。

「雨なのに水やりするの？」

「うん。毎日水をあげているの。」

「雨が降っているのに水をやるの？」

「雨でも水をあげないとかわいそう。」



その言葉を聞いて、とても嬉しい気持ちになりました。子どもたちにとっては、雨が降っているかは水やりには関係がありません。朝顔に元気に育てほしい。ただそれだけです。「雨が降っているから水をやっても意味がない。」と考えてしまった自分が恥ずかしくなっていました。大人は先が見通せるため、合理的に考えてしまいます。無駄な行動や失敗が分かっていると止めてしまいます。このできごととも状況によっては、「雨が降っているから…」「風邪をひいてしまうから…」と注意するケースかもしれません。ただ、子どもたちの朝顔に対する純粋な「思いやり」の気持ちを尊重したいと思いました。こんな素敵な思いやりのある児童に育てていることを嬉しく思います。

さいたま市では、「心を潤す4つの言葉」(おはようございます・はい・ありがとうございます・ごめんなさい)を設定し、積極的に気持ちの良いあいさつや返事、心をこめた素直な言葉を交わすことにより、一人ひとりの心が通う学校や地域づくりを目指しています。

本校においても、11月に「心を潤す4つの言葉推進週間」を設定し、活動を積極的に推進していきます。特に「目を見てあいさつを行う」を重点目標に掲げ、自分からあいさつができる児童の育成を図ってまいります。各御家庭・地域の皆様におかれましても、本活動について、御理解と御協力をお願いいたします。



なお、令和5年8月4日(金)の「さいたま市子ども会議」において、「心を元気にする4つの言葉」(大丈夫(大丈夫?)・自分を信じて・

ちょっとずつでいいよ・また明日)が採択されました。合わせて推進してまいります。